

# 写真でたどる北九州の戦中・戦後史 「福岡の戦後史は日本の歴史だ」

今年は戦後80年、昭和100年という節目の年です。新聞社時代に北九州市や福岡市などの戦中、戦後の写真を集め、写真現場の今の取材を加えて「写真で見る戦後 九州・山口の軌跡」のタイトルで2015年から月1回、紙面に連載していました。戦後75年の2020年に連載を一冊の本にまとめ、「写真でたどる福岡県の戦後75年」(毎日新聞西部本社報道部編)として出版しました。今回はこの写真集のほか、退職後に撮影、入手の写真を示しながら、10回に分けて福岡県の戦中・戦後を語ります。「福岡の戦後史は日本の歴史だ」がキャッチフレーズです。



講師  
**松田幸三**

梓書院・ライター  
元毎日新聞記者  
FMラジオ「Air Station Hibiki」  
パーソナリティー



第1回は8月23日(土)西日本工業大学小倉キャンパスで開催。「小倉とオープンハイマー」をテーマに多くの方にご参加いただきました。

慶応大卒 1979年 毎日新聞社入社 西部本社で、長崎、福岡、下関、小倉報道部の記者として活躍する。『北九州市50年の物語』(2013年)『北九州市戦後70年の物語』(2015年)＝共に毎日新聞西部本社報道部編、石風社▽『写真でたどる福岡県の戦後75年』(2020年)＝毎日新聞西部本社報道部編の執筆、出版に携わる。

「写真でたどる北九州の戦中・戦後史」10回講座 ご案内  
2025年9月～2026年3月 ※第9回以降の日程は決まり次第お知らせします

回	日程	テーマ
1	8/23(土)	日本で最初のB29本格空襲被害の北九州
2	9月6日(土)	米軍進駐と朝鮮戦争の前線基地(板付・芦屋・キャンプ城野)
3	9月20日(土)	戦禍のウクライナ・キーウを取材して
4	10月4日(土)	旧満州からの引揚げ・シベリア帰還者
5	10月25日(土)	昭和天皇の九州訪問と廣田弘毅の東京裁判
6	11月8日(土)	戦後の野球—小倉の甲子園連覇と西鉄ライオンズ
7	12月20日(土)	日本の復興牽引—筑豊・三池の石炭と八幡製鉄所
8	1月24(土)	1964年東京五輪と北九州のメダリスト
9	2月未定(土)	5市合併で誕生した百万都市・北九州市
10	3月未定(土)	関門トンネル・関門橋・山陽新幹線と博多中心化

- ①時間: 各回 受付14:00～開始14:15(終了15:50)  
 ②会場: 各回 北九州市立商工貿易会館5F 501会議室  
 (北九州市小倉北区古船場町＝モノレール旦過駅すぐ横)  
 ③参加費: 各回 1,000円(定員40名)

■参加申込・お問い合わせ(電話またはメールで)  
 梓書院「戦後80年歴史講座係」(担当 松田幸三)  
 電話: 092-643-7075 メール: matsuda@azusashoin.com